



笑顔いっぱい かがやく入谷っ子

新児童会の4年生の言葉

次年度5年生となって高学年の仲間入りをする4年生。新児童会となって学校を引っ張っていく現4年生が児童会総会で全校に発信した言葉を紹介します。

・・・・・・・・・・・・・・・・

(新副会長：福富 利紗 さん)

私が児童会になったら、つねに周りの人を気にかけ、笑顔があふれる学校にします。そのために、周りを見る事を心がけ、こまっている人がいたら笑顔で接していきます。また、児童会としての自かくを持ち、行事などを全力でもり上げ、笑顔の花がたくさんさくようにします。

(新書記：伊橋 音々 さん)

私が児童会になったら、笑顔あふれる学校にします。そのために、みんなと仲良くして、思いやりをもって行動します。また、自分から友達にやさしく話しかけることを心がけます。そして、行事がもり上がる学校にするために、児童会の仲間と全力で取り組み、みなさんが楽しめるように一生けん命考えます。

(新書記：宮田 敬貴 さん)

ぼくが児童会になったら、みんなが楽しいと思える学校にします。そのために、日ごろから、笑顔ですごし、積極的にあいさつをして、友だちと関わっていきます。また、児童会では、仲間と協力し合い、行事や常時活動を全力で取り組み、みんなが楽しめる学校生活にします。

(新副議長：矢後 諒征 さん)

ぼくが児童会になったら、一人一人が主

役になり、みんなが協力できる学校にします。そのために、自分から積極的に動き、周りを元気づけて、行事をもり上げていきます。また、下級生のお手本になり、みんなが安心して通える学校にします。そして、児童会では、自分の仕事に責任をもち、最後まであきらめずに取り組みます。

・・・・・・・・・・・・・・・・

6年生の児童会の言葉から始まり、5年生・4年生の新児童会の言葉を3回に分けてお伝えしてきました。一人一人が自分と向き合って考え、思いを表現した力強い言葉の数々。それぞれの子供たちの思いが実現できるよう、子供たちと共に考え、支えていきたいと思っています。

思いを言葉にのせて

神父「10年後にどうしていただきたいですか。」
新郎「愛情表現を続けていきたい。」
新婦「大切に思う気持ちを照れくさげらずに言葉にして伝えていきたい。」
神父「お互いに出会えたことに感謝し、大切だということ表現することを惜しまないようにしましょう。」

ある結婚式の一場面のこと。当たり前のようにそばにいる家族、仲間、そして、一人一人の子供たちに大切な言葉をかけているかなと振り返るいい機会になりました。ハンス・ウィルヘルム作の絵本「ずーっと だいすきだよ」の中にある、寝る前に年老いた犬のエルフィーに必ずかける「ずーっと、だいすきだよ」というぼくの言葉が心をよぎります。意識して思いを言葉にして伝えていきたいと思っています。